

シグマ研究委員会 JENDL 積分評価 W.G.

1981 年度 第 2 回 会 合 議 事 録

日 時 1981 年 7 月 17 日 (金) 13:30 ~ 17:30
場 所 原研本部 第 4 会議室
出 席 者 菊池, 高野(原研), 飯島, 亀井(NAIG), 関(MAPI),
宝珠山, 山本(FBEC), 松延(住原工), 大竹, 金城(PNC),
瑞慶覧(日立), 竹田(阪大), 川合(NAIG. オブザーバー),
白方(PNC. オブザーバー)

配布資料

1. JENA 45 : 竹田 : 一般化摂動論による感度解析
2. JENA 46 : 飯島 : 隋伴中性子束の近似表現
3. JENA 47 : Shenter : Import of Delayed Neutron Data on ZPR
Integral Tests
4. JENA 48 : 菊池, 関, 吉田, 亀井 : JENDL-2B の詳細ベンチマー
クテスト
5. JENA 49 : Seki et al. : Benchmark Tests on JENDL-2B(II), 日英会議
6. JENA 50p : Kikuchi et al. : " , 日米会議

議 事

1. MOZART 解析 関 氏
 - 前回問題となった C の removal cross section が JENDL-2B と JENDL-1 で大きく異なる事について, JENDL-1 流の縮約に問題があるらしい事が報告された。
 - この原因は飛び越しの寄与のみではなさそうである。
 - MOZART の flux を用いてさらに検討する。

2. 一般化摂動コード

竹田氏

- 資料(1)に基づいて一般化摂動論の説明と、CITATIONをベースにしたコードのスペックの説明があった。
- 主な議論
 - 感度解析をしてNaボイドと核データの関係は分かるが adjust までは無理である。
 - もっと反応度値のデータを活用すべき。
 - 評価への feedback がばく然と分かればよい。

3. 隋伴中性子束の近似式

飯島氏

- 資料(2)により説明
- $d\phi^*/du$ を無視すると

$$\phi^* = \frac{\nu \Sigma_f}{\Sigma_a + DB^2}$$

- この近似式は「常陽」の炉中心で1 MeV 以下なら成立つ
- したがって核データの簡単なチェックに有用

4. β_{eff} について

- β_{eff} を自前で計算する必要性が認識された。
- CITATIONで出来なくはないが manpower の目途がつかず結論を持ち越した。